



〔海の状況 (2/16~3/15) 〕

- ・小川地先の表面水温… 期間内において、2月は神子平年並み（平年差±0.5℃）で推移したが、3月は概ね平年並み～はなはだ高め（平年差1.5℃～）の間で推移した。（図1）
※神子平年は、1988年～2017年の神子地先の平均値
- ・米ノ地先の表面水温… 期間を通じて平年よりはなはだ低め（平年差～-1.5℃）～平年並み（平年差±0.5℃）の間で推移した。（図2）

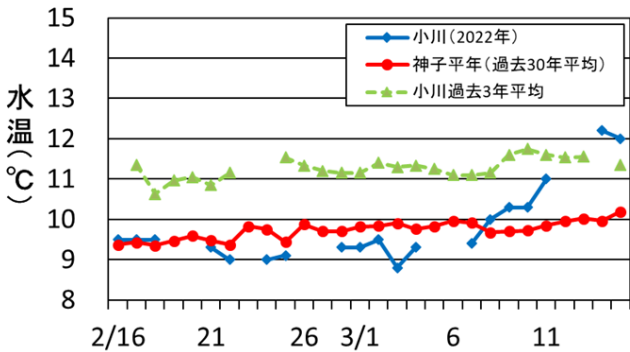


図1 若狭町小川地先における表面水温の推移

※小川過去3年平均は2018年～2020年の小川地先の平均値であり、2年以上の水温データが揃った日のみ取り扱っている。

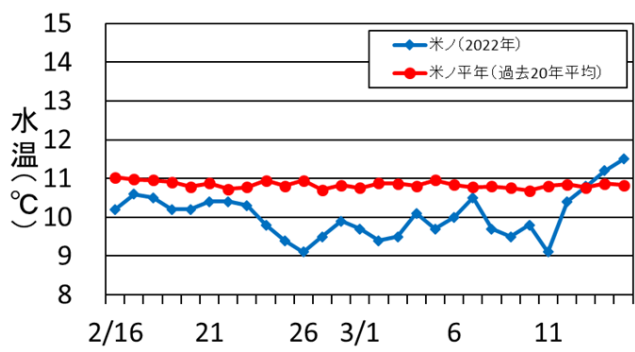


図2 越前町米ノ地先における表面水温の推移

〔若狭湾および周辺海域の海況：2月〕

2月の若狭湾およびその周辺海域の水温分布は、表層(水深0m)、水深50m、水深100mでは、若狭湾沿岸で10℃～12℃と前年より水温が低くなっていた。水深200mでは、若狭湾周辺海域で4℃以下の規模が前年より大きかった。（図3）

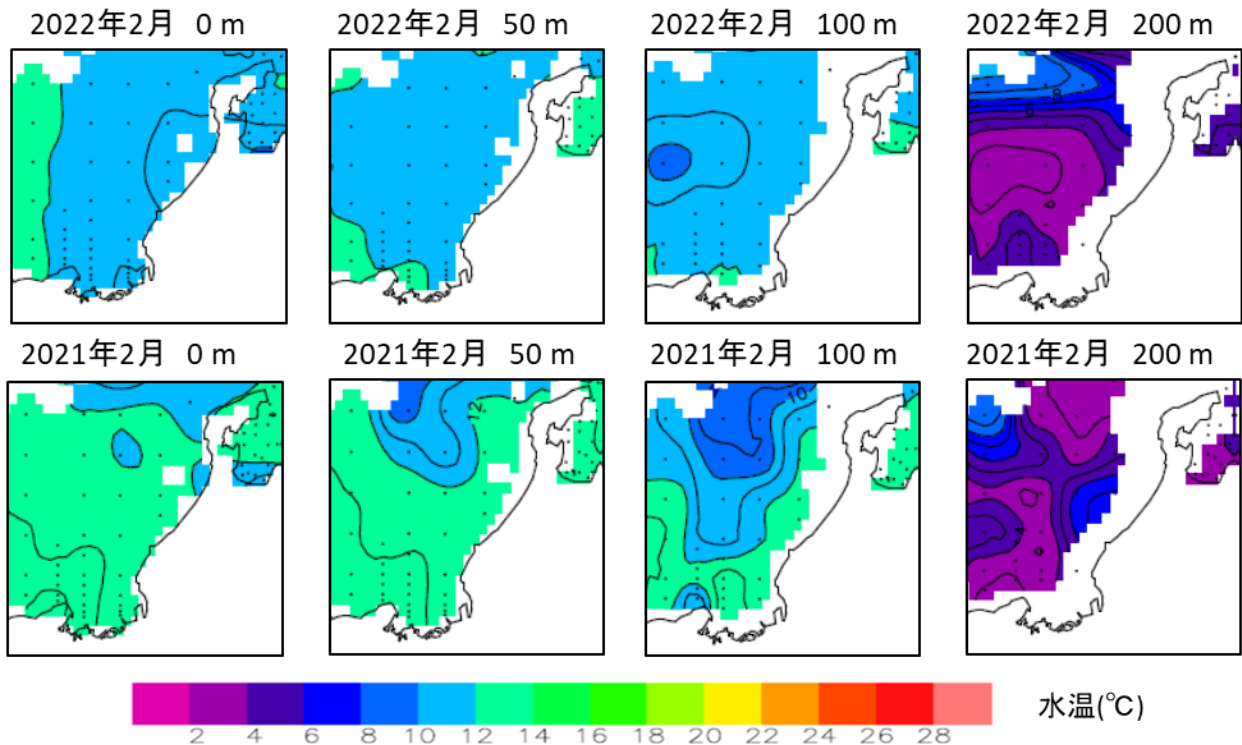


図3 若狭湾およびその周辺海域の水温分布図（水産研究・教育機構の日本海漁場海況速報より抜粋）

「越前がに」の漁模様

3月20日で終漁した今漁期（令和3年11月～令和4年3月）の「越前がに」漁模様をお知らせします。
 ○期間中の操業延日数は2,441日（前年：1,802日、対前年比135%）で、操業隻数は63隻（前年：66隻）でした。
 ○漁獲量はズワイガニ（雄ガニ）132t（前年：145t 対前年比：91%）、ミズガニ（雄ガニ）77t（前年：64t 対前年比：121%）、セイコガニ（雌ガニ）149t（前年：109t 対前年比：136%）とズワイガニは前年を下回りましたが、ミズガニとセイコガニは前年を上回りました。
 ○1kgあたりの単価はズワイガニ11,828円（前年：10,206円 対前年比：116%）、ミズガニ1,333円（前年：1,572円 対前年比：85%）、セイコガニ3,232円（前年：3,847円 対前年比：84%）とズワイガニは前年を上回りましたが、ミズガニとセイコガニは前年を下回りました。
 漁獲量等のデータは福井県底曳網漁業協会より提供いただきました。（漁業管理グループ 家接 直人）

〔県内の漁模様：2月〕

2022年2月の県内の総漁獲量は232tで、前年同月を158t下回った。

〔定置網〕

漁獲量は43tで、前年同月を31t下回った。マグロ類、マイワシ等は上回ったが、サワラ、ヤリイカ、スズキ等は下回った。

〔底びき網〕

漁獲量は150tで、前年同月を119t下回った。アカエビは上回ったが、アカガレイ、ハタハタ、ズワイガニ〔水ガニ〕は下回った。

〔釣り・その他〕

漁獲量は40tで、前年同月を8t下回った。ナマコ類、その他カレイ、ヒラメ等は上回ったが、ヤリイカ、アマダイ、キダイ等は下回った。

表. 主要魚種の漁法別漁獲量(2月)

定置網	(kg)				
魚種名	2022年	2021年	平年	前年差	平年差
マイワシ	744	1	105	743	639
カタクチイワシ	107	31	609	76	-502
アジ類	2,746	3,606	6,153	-860	-3,407
サバ類	535	1,033	898	-498	-363
マグロ類	13,127	3,101	1,844	10,026	11,284
ブリ類 計	681	6,677	4,538	-5,996	-3,857
(ブリ)	243	4,173	1,476	-3,930	-1,233
(ワラサ)	226	638	384	-413	-158
(ハマチ)	113	168	474	-55	-361
(ツバス)	99	1,697	2,204	-1,598	-2,105
サワラ	14,951	32,398	36,184	-17,447	-21,233
スズキ	1,579	6,013	4,791	-4,433	-3,212
ヒラメ	605	652	350	-47	255
ヤリイカ	2,179	12,563	6,168	-10,384	-3,989
その他	5,475	7,530	7,749	-2,055	-2,274
合 計	42,730	73,604	69,389	-30,875	-26,659

底びき網	(kg)				
魚種名	2022年	2021年	平年	前年差	平年差
アカガレイ	59,162	136,356	190,040	-77,195	-130,879
その他カレイ	18,694	22,718	24,278	-4,023	-5,584
ハタハタ	7,238	17,981	59,198	-10,743	-51,960
ヤリイカ	325	590	278	-265	47
タコ類	1,901	2,626	3,838	-725	-1,937
ズワイガニ	17,670	27,040	34,729	-9,370	-17,060
水ガニ	21,309	31,096	42,343	-9,787	-21,034

底びき網の続き

魚種名	2022年	2021年	平年	前年差	平年差
アカエビ	8,128	3,138	3,478	4,990	4,650
その他エビ	1,978	3,788	5,956	-1,810	-3,978
その他	13,340	23,793	33,768	-10,453	-20,427
合 計	149,745	269,126	397,907	-119,382	-248,162

釣り、延縄、さし網、その他の漁法

魚種名	2022年	2021年	平年	前年差	平年差
アジ類	396	262	240	134	156
マダイ	326	311	848	15	-523
キダイ	1,229	2,388	2,181	-1,159	-952
アマダイ	674	2,666	2,720	-1,991	-2,045
ヒラメ	2,102	1,214	1,402	888	700
その他カレイ	3,085	1,446	4,204	1,639	-1,119
メバル類	1,139	1,417	3,721	-278	-2,582
カワハギ類	465	954	1,254	-489	-789
アンコウ類	1,165	340	233	826	932
ヤリイカ	499	6,652	4,036	-6,153	-3,537
タコ類	1,745	2,531	5,058	-786	-3,312
サザエ	807	874	911	-67	-104
ナマコ類	15,575	11,034	16,135	4,541	-560
その他	10,783	15,881	25,510	-5,097	-14,726
合 計	39,991	47,970	68,452	-7,979	-28,461

全漁法

魚種名	2022年	2021年	平年	前年差	平年差
合 計	232,465	390,700	535,748	-158,235	-303,283

※1 平年の値は2012～2021年の10年平均です。 ※2 ()は銘柄、その他カレイはアカガレイ以外のカレイ類、その他エビはアカエビ以外のエビ類です。
 ※3 ズワイガニはオス・メス・水ガニに分けて集計しています。ズワイガニ漁獲量は集計方法の違いにより福井県底曳網漁業協会と異なる場合があります。
 ※4 カワハギ類(カワハギ、ウマヅラハギ、ウスバハギ)、アンコウ類、サザエ、ナマコ類の平年値は2014～2021年の8年平均です。
 ※5 ニギスの平年値は2015～2021年の7年平均です。 ※6 数値は小数点以下を四捨五入しています。

〔近隣府県の漁模様〕

（漁獲状況…石川県：2月の定置網1日あたりの漁獲量。京都府：2月にJF京都漁連舞鶴地方卸売市場へ水揚げされた定置網1日あたりの漁獲量。兵庫県：2月の余部定置網1日あたりの漁獲量。鳥取県：2月中旬～3月上旬のまき網1統あたりの漁獲量。）

石川県…定置網…カタクチイワシ113.9t、サバ7.5t、カタクチイワシ3.9t、スルメイカ2.4t
 京都府…定置網…マイワシ13.9t、カタクチイワシ6.3t、マグロ類1.3t、サワラ類1.1t、マルアジ1.1t
 兵庫県…定置網…アジ295kg、マイワシ210kg、マグロ31kg、サワラ30kg、スズキ28kg、ヤリイカ11kg
 鳥取県…まき網…マサバ54.2t、マアジ5.3t、ウルメイワシ5.1t、カタクチイワシ4.2t、ブリ類1.6t

（漁場環境グループ 長島 拓也）